



田中電気お客様訪問記 企業防災に無線機器活用 パイオニア様



今回は、企業防災に真剣に取り組まれているパイオニア様をご紹介します。

災害時、携帯電話や一般公衆電話網が繋がりに難くなったとき、緊急時の連絡に衛星電話やアマチュア無線など様々な連絡手段を検討した結果、当社より、MCA無線システムを導入していただきました。

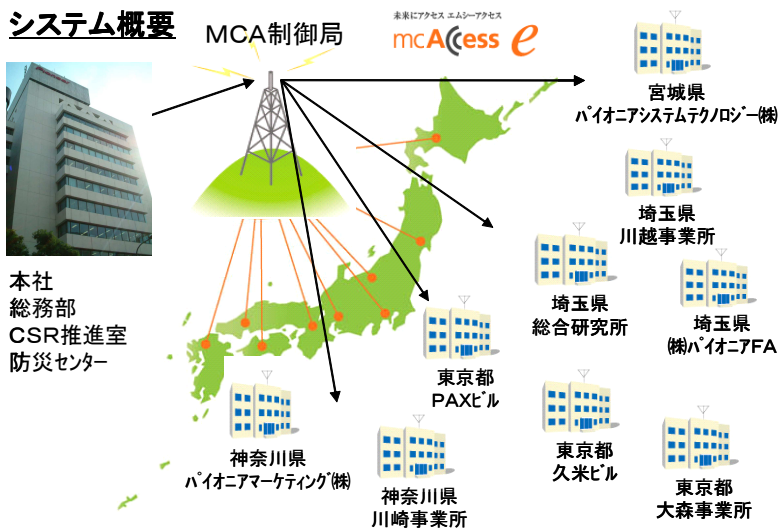
目黒にあるパイオニア本社。万が一、震災などにより緊急事態が発生した場合でも、パイオニアグループの各事業所とMCA無線を通じていつでも連絡を取る事が可能に。

また、停電時や避難場所等の屋外利用も想定し携帯型・可搬型を利用しています本社防災センターでは、24時間体制で常に社屋の監視を行っています。

エムシーアクセスを導入した理由

- ・災害時でも安定した全国広域通信
- ・持ち出し移動も容易な防水携帯型
- ・安価にシステムを構築 通話時間に制限無く定額制 (通話料月々3,000円/台)

システム概要

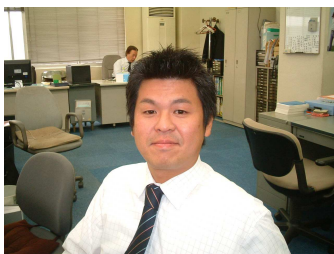


田中電気の社員紹介『今月のこの人』

今月号の記事のパイオニア様を担当している、結婚2年目の山田さんを紹介します。本人もAV機器にはこだわりがあり、最近自宅に設置した100インチ・7.1サラウンドのホームシアターでの映画鑑賞が最近の楽しみとのこと。『高くてなかなか手が出ませんが、パイオニアの映像はすごくいい!』と、AV機器好きらしいコメントも。

他に、サーフィンやフットサルと多趣味。

企業防災無線のことならお任せください!



情報システム本部
第一営業部 山田 恭司さん



パイオニア株式会社 総務部 CSR推進室
危機管理担当 副参事 伊豫部 真(いよべ まこと)様

「災害発生時には情報の収集、確認、共有が重要になります。そのためのツールとして災害発生時にも有効に活用できるMCA無線の導入を決定いたしました。」

何でもお気軽にお問い合わせください

(記事に関する事や、田中電気へのご質問・その他ご相談など)

0120-118-772 または afc@tanaka-denki.co.jp まで

秋葉原ファクトリーは田中電気のお客様のための窓口です

アキバにある 意外! ?な スポット紹介 『北原美顔術』



多くの有名女優さんが訪れる『女優のお肌の駆け込み寺』と言われている北原美顔術がITの街、ここ秋葉原にあります。

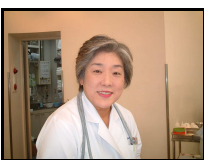
「大人のニキビが直る！」ことが有名で、当社の社員も何人か通っています。

美肌作りの入口はまず北原石鹸での洗顔とのこと。

1つ(95g) 525円。

創業は、なんと1901年

(明治34年)。100年の歴史ある美肌作りの老舗です。



北原邦子院長

SHOP DATA :

千代田区外神田2-3-6

営業時間 10:30~19:30

定休日 日曜・祝日

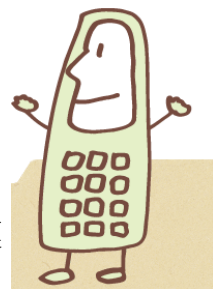
0120-55-4675



全身マッサージを含む美顔術(約60分)は1回15,750円
北原ビル1Fで受けられます

お知らせ ケータイ リサイクル ～大切な地球のために～

**ご不要になった携帯電話3台で、
クオカード500円分
プレゼント**



auショップでは、ご不要になったケータイ本体・電池・充電器を回収し資源としてほぼ100%リサイクルしています。田中電気も地球のためにリサイクルを応援します。

(au、ドコモ、ソフトバンクなどブランドメーカーは問いません) ご不要になった携帯電話3台で500円のクオカードを差し上げます。auショップ秋葉原電気街口店店頭までお持ちください。まとまった台数であれば、郵送でもお受けいたします。

詳しくは、auショップ秋葉原電気街口店

03-5256-1203 担当 中村・高田まで

ご存知ですか?

住宅用火災警報器が法律で義務化

平成18年6月1日から新築住宅に設置が義務付けられている住宅用火災警報器が、平成22年4月1日より、今お住まいの住宅にも設置が義務付けられる事になりました。

(田中電気総合カタログ(P61)にも掲載されています)

メーカー希望小売価格5,460円を田中電気特別価格にて販売しています。お問い合わせください!

江戸の歴史

『新宿御苑』 (しんじゅくぎょえん) シリーズ No. 11



新宿御苑の敷地は、大正18年(1590年)に豊臣秀吉から関八州を与えられた、徳川家康が、江戸城に入城した際、譜代の家臣であった内藤清成に授けた江戸屋敷の一部です。

東は四谷、西は代々木、南は千駄ヶ谷、北は大久保に及ぶ広大な土地で、のちの甲州街道や青梅街道になる江戸から西に延びる街道と、鎌倉街道が交差する要所であったことから、このいつたいの警護など軍事的な目的で家康が信頼できる家臣に与えたとされています。

内藤氏7代清成は元禄4年に三万三千石の信州高遠城主となりました。内藤家の屋敷地はその石高に比べてあまりにも過分であったため、その後かなりの部分を幕府に返上しましたが、明治5年にはまだ十萬坪以上が残されていました。このようなことから、新宿御苑のルーツは内藤家の江戸屋敷といえます。

明治5年、政府は内藤家から上納された土地と買収した隣接地を合わせた敷地に、わが国の近代農業振興を目的とする「内藤新宿試験場」を設置しました。

新宿御苑は、明治35年から4年の歳月をかけて、皇室にプラタナスやユリノキの挿し枝、種子を供給する役割も継承して、大正6年から「桜を見る会」の会場に定着し、昭和25年に厚生省の所管となり、そして平成13年には環境省に所管が移り、現在にいたっています。(新宿御苑のルーツ参照)

開園時間 9:00~16:00 毎週月曜休園 一般200円(小・中学生50円) TEL 03-3350-0151

編集後記 先月号の六義園は「りくぎえん」と読みます。正解を記載せずまた、誤字脱字等大変失礼致しました。今回の江戸の歴史は新宿御苑。清々しい初秋を感じてきました。この日は軽い霧雨でしたが、都心でこんなにも自然を感じることができるのかと感動しました。今度はお弁当などを持って広い芝生の上でピクニックなどしてみたいです。もうじき紅葉が綺麗な季節になるのでオススメです。11/1~15は皇室ゆかりの菊花壇展開催とのこと。